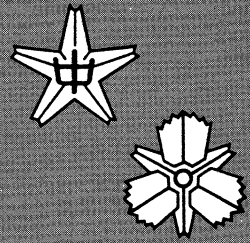




発行所
〒921-8116
金沢市泉野出町3丁目10-10
石川県立金沢泉丘高校内

一泉同窓会
電話 (076) 242-0211
FAX (076) 242-0211
1999. 5. 31. 発行



広中平祐氏講演やピアノ演奏会 泉丘高校創立50周年記念行事盛り上がる



平成10年8月、在校生と同窓会が一体となって泉丘高校の創立50周年記念祭の幕が開き、30日、かつて一中運動場のあった金沢市下本多町の市観光会館に在校生、父兄、同窓生ら約1,700名が集い、記念講演会と演奏会が盛大に行なわれた。

開会式中山修校長は、昭和23年創立から現在に至る学校の歴史を紹介し「さらなる発展の出発点としたい」と挨拶。川北篤一泉同窓会長、谷川恵一生徒会長の挨拶に続き、記念演奏会では、鶴見彩さん(泉44期東京芸大院生)がピアノでアルベニスの「イベリア第2巻ツリアーナ」の二曲のソナタを演奏した。

講演会では、フィールド賞受賞の数学者で山口大学学長・広中平祐氏が「学問と出会い」と題して、これまで知りあった多くの人との思い出や、研究生生活の体験談を披露。前人未踏の科学の分野を切り拓く若者への期待を語り、「過去の常識にとらわれず、自分が正しいと思ったことに頑張ってもらいたい」と結んだ。

午後の恒例「一泉行列」は、生徒493名、川北同窓会会長をはじめOB・教職員60名と、予想をはるかに上回る参加者でにぎわい、広坂、香林坊、犀川大橋、野町を通り、有松と練り歩いて、一泉の意気を示した。

翌9月1日は学校の創立記念祭で音楽部OB50名が校歌や佐藤真氏作曲の百周年記念歌など3曲を合唱し、母校の50周年を祝った。

《泉丘高校創立50周年記念

桜美会大和・校内展》

一中泉丘同窓生の「桜美会」と在校生・教職員が相互乗り入れした大和展、校内展ともに盛況であった。校内展は、学校展示場で創立記念祭の日程にあわせ8月31日～9月1日、2階大会議室で開催された。旧現学校職員4点、OB37点、在校生2点の出品で、小規模ながら、油、パステル、日本画、水墨、書、俳句、組帯紐、染額、写真、抹茶碗と高度に文化の香り高い展覧会となった。

普段は、図書館閲覧室内の棚に収納されている『一泉文庫』も、同じ会場で展示の機会を得て広く認識してもらえた。一泉OBたちの明治以来多方面にわたる幅広い活躍を知る格好の展示となった。

ここにも未来につないでいくべき大切な伝統が示されている。この文庫充実のため、一層の同窓諸氏のご協力をお願いする。図書館に寄贈された検索用のパソコンとともに、後輩生徒諸君の一層の知的刺激材料になれば幸甚である。

(事務局正村)

